

# 梶泰久氏

## 1. 立候補を決めた理由を教えてください

市民の命を守ることは政治が最優先に取り組むべきことであり、自然災害や感染症等あらゆる災害リスクに対する備えは必須です。市の発展とともに、市民や企業、勤労者や生活者の安全と安心をより一層高めるため、これまで経験したことを活かし、強く推進するため4期目の立候補を決意しました。

## 2. 沼津市が現在抱えている最大の課題は何で、どのような対応策が必要だとお考えですか

人口減少と考えますが、ひとつの対策では歯止めの効果が少なく、いくつもの対応策が必要です。例えば、多様性に則した子育て支援や環境をつくることや、土地利用を活かした産業の発展による雇用の拡大など、地域の活性化や生活しやすさを中心に、防災・減災対策による安全や安心等により、沼津市に住んで良かったと思えるようにすべきと考えます。

## 3. 沼津駅付近鉄道高架事業により沼津市の再生は可能だと考えますか。

可能だとすれば、そこには、どんな因果関係があると思われますか。

沼津駅付近鉄道高架事業の魅力のひとつとして、民間の力が投資という形でまちづくりに参画することが挙げられます。民間投資が進めば、人が集まり、にぎわいにつながると考えています。また、社会実験や再開発、各種計画の策定など中心市街地のまちづくりを絶えず進めることも必須であり、ヒト中心のまちづくりによって、さらに魅力が高まると考えています。

## 4. 沼津市の人口減少について、国の関係機関の予測を上回るような沼津市当局が考えている合計特殊出生率の達成は可能だと考えられますか。

移住・定住策で何か、お考えはありますか。

予測を上回る合計特殊出生率の達成が可能か否かではなく、目指すべきものとして必要なことと考えています。目標達成のために解決しなければならない課題としては、上昇している未婚率の対策が優先と思います。また、移住・定住を推進するためには、市内で就職することを推進すべきと考えます。そのための企業誘致やIUターン、学園都市構想など、様々な政策を進める必要性があります。